

絆つむぎプラン

目指す児童像：互いに助け合
自信をもつ

学級経営目標：児童相

学級目標：助け合いいっぱい

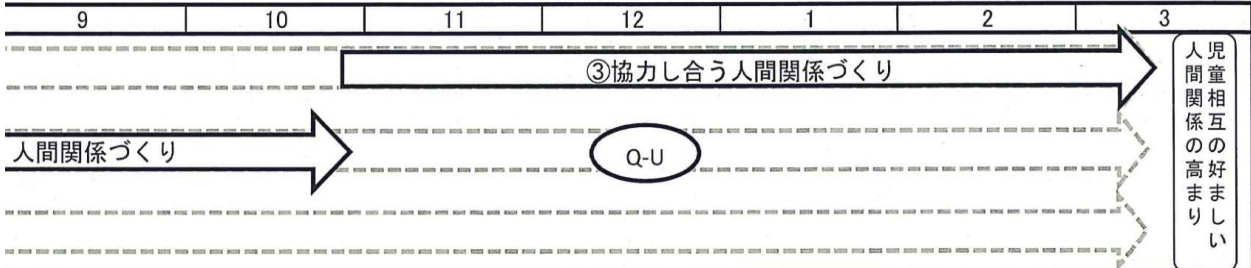
月		4	5	6	7	8
児童相互の好ましい人間関係づくりの重点		客観的データによる Q-U			②認め合う	
児童の育ちを見取るポイント		①理解し合う人間関係づくり			友達によさや頑張りに気付く。ペアや小グループで、自分の意見を自分の意見を言えた上で、友達の意	
主な行事		一学期始業式 学習参観 家庭訪問	新体力テスト	学校公開日 林間学校	一学期終業式 市水泳記録会	二学期始業式
雰囲気づくり	週1レク	教師が好ましい関わり方をするモデルとなり、児童同士が共に遊ぶ楽しさを味わわせる。			児童の主體的な活 取り上げ、全員が 取り組めるように	
	スマイルゲーム (朝活動)	多様な友達とふれ合う楽しさ、共に遊ぶ楽しさを味わう活動			自他のもつよさや違いなど多様性に	
	朝の会 帰りの会 等	<朝の会> 1分間スピーチ(話し手へのコメントプレゼント) 自己開示の広がり、友達への理解の深化 <給食の時間> スマイルランチタイム			<朝の会> 1分間スピーチ、選ぶならどっち? <帰りの会> 今日のスマイルさん(みんなのよさ見付 友達や学級のよさを	
態度の育成	道徳		礼儀 友情 公德心 親切 希望勇氣			
実践力の育成	スマイル学級会 (学級活動)	組織づくり	初めまして集会	学級目標づくり	学級の課題を解決しよう 話の聞き方	せよう 林間学校を成功させよう 林間学校振り返り
	教科総合	安心して自己表現し活動に取り組める工夫 ・全体での発表前の、グループでの意見交流 ・ペアで丸付け、ペアで音読 話の聞き方・発表の仕方の強化			互いのよさや違いに気付き ・相互評価活動・グループ活動 話し合い	

い、共に協力し合うことができる児童
 て、様々な活動に取り組む児童

〈児童の実態〉
 ○前年度までの人間関係が固定化し、友達関係に不安を抱える児童がいる。
 ○意欲はあるものの、周囲が気になり積極的に行動できない児童が多い。

互の好ましい人間関係の育成

友達いっぱい 絆を深める 5年2組



違いを受け入れられる。
 言える。
 見と折り合いをつけられる。

協力して課題解決しようとする。
 目的に応じたグループ作りができる。

- 運動会
- 社会科見学
- 市陸上記録会
- 市音楽会
- 教育相談
- 持久走大会
- 校内絵画展
- 学習参観
- 鼓笛引継ぎ式
- 二期期終業式
- 三期期始業式
- 書き初め大会
- 縄跳び大会
- 学習参観
- 卒業式
- 修了式

動を促しつつ、問題点は学活で
 楽しめるレクをみんなで作り、
 する。

児童の主体的な活動に任せ、必要に応じて指導する。

気付き活動

互いのよさを発揮し、協力する活動

見付ける視点を広げていく

〈朝の会〉
 スマイル相談室（個人の悩みをみんなで解決）
 〈帰りの会〉
 当番活動・係活動を工夫しよう

- 謙虚寛容
- 公正公平
- 友情
- 役割責任
- 尊敬感謝
- 希望勇気
- 家族愛
- 個性伸長
- 愛校心

- 運動会に向けて
- 互いを認め合う
体験的な活動
- 学級の課題を解決
しよう
- 話し合いの仕方
- 音楽会を成功させよう
- スマリンピック
- 音楽会を振り返ろう
- スマリンピック
- 組織づくり
- 学級目標振り返り
- 縄跳び大会に向けて
- 6年生を送る会を
成功させよう
- お別れ会をしよう
- 学級目標振り返り

受け容れる活動の工夫

互いに助け合い、共に協力して行う問題解決型学習の工夫
 ・グループ活動 ・ジグソー学習
 様々な役割を経験する工夫
 ・グループ活動で、リーダー・記録・タイムキーパーなどの役割を輪番

の仕方の強化

話の聞き方・発表の仕方・話し合いの仕方の定着